

勝山市立図書館からのお知らせ

～新刊本の一部を紹介します～

一般

「友だち以上恋人未満の人工知能」

川原 繁人／著 KADOKAWA

AIと人間の“会話”はどこまで本物か？対話型AIについて懐疑的だった言語学者が、日常にありそうなAIに関する疑問に向き合い、健全に付き合うために考えたことを、会話劇の形式で紹介する。



「心に火をつけるひと言」

占部 正尚／著 ワニブックス

人を動かす力になる、日常の言葉の使い方＝ペップトーク。迷い、止まり、立ち尽くすとき、心に火をつけるのはたった1行。3つの物語と4ステップで、明日を変える声の届け方を伝える。



「おいしい外来種」～獲って食べてみた～

あおば／著 KADOKAWA

アメリカナマズの蒲焼き丼、ブルーギルのアクアパッツァ…。近年、生態系を壊すと問題になっている外来種を著者自ら捕獲・調理し、おいしくいただく実録レポ漫画。狩猟体験レポの番外編も収録。



「退職クロスロード」

安藤 祐介／著 実業之日本社

清掃員の守田は、この日で定年を迎え会社を去る窓際部長の佐和山から突然朝食に誘われ、「あなたは、私の命の恩人」と言われるが…。理不尽な社会で真っすぐに生きるための、勇気と誇りの物語。



中高生

「日本史スゴイきょうだい！」

楠木 誠一郎／著 講談社

兄・源頼朝にほめてもらえなかった弟・源義経。仲良くふたりで幕府を開いたのに、兄・足利尊氏にだんだん嫌われはじめた弟・足利直義…。日本史を動かしたスゴイきょうだい11組を紹介する。



「つくろうひと」

村山 早紀／著 ポプラ社

父が亡くなり、母は出奔。残された少女・章は祖母に預けられる。同い年のいとこ、萌音と支え合って暮らしていたが、章は事故で深い傷を負う。眠り続ける章は不思議な世界にたどりつき…。



児童

「モノのかたち事典」

クイズ法人カプリティオ／文 ポプラ社

おにぎりはなぜ三角？絵にかいたうんちはなぜグルグルしている？板チョコにはなぜ「みぞ」がある？マンホールはなぜ丸い？さまざまなモノのかたちの由来をクイズ形式で紹介する。



「はるみ～つけた！」

さいとう あかり／絵 金の星社

ぽかぽか陽気の春は、たくさんの草花が咲く季節。タンポポの腕時計、ツクシのつなぎ目当て、ハルジオンで作る動物など、簡単にできる春の草花あそびを紹介する。



4月の行事案内

勝山市立図書館 ☎88-6000

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 絵本の森 午後2時～2時30分
5	6 休館日	7	8	9	10	11 おはなしでてこい 午後2時～2時45分
12 アニメ上映会 「ピノキオ」 午前10時30分～12時	13 休館日	14	15	16 ブックスタート 受付：午前10時～ 11時30分	17	18 絵本の森(Voice) 午後2時～2時30分
19 絵本と手品のつどい —K&ピエロー— 午後2時～2時30分	20 休館日	21	22	23	24 赤ちゃんとえほんの日 午前10時30分～11時	25 絵本の森 午後2時～2時30分
26	27 休館日	28	29	30 休館日(館内整理日)		

今月の企画



「ことば」で育む人間関係

～聞き方・話し方・伝え方を極めよう～

学校、職場、地域など、社会と関わりを持つうえで、コミュニケーションスキルは必要不可欠なものとなっていますが、年齢や環境・価値観や経験値等が異なる人たちと、良好な関係を築くことはたやすいことではありません。

そこで、今回の企画では「聞き方」「話し方」「伝え方」をはじめ、「教え方」「謝り方」「言い換え方」など、コミュニケーションスキルを高めるための『ことば』の指南書を集めます。

4月のおすすめの本



「3000円ではじめる しあわせ趣味時間」

モチダ ちひろ／著
KADOKAWA

春といえば、何かを始めるのにぴったりの季節ですね。一念発起して大きなことを始めるのもいいけれど、もっと手軽に何かを始めてみたい…という方におすすめの本がこちら。

観葉植物、家庭菜園、英会話、ハンドメイド、染色、釣り…「初期投資が3000円以内」で始められる趣味がこんなにあるのかと、目から鱗の気分です。

時間もお金も厳しい世の中、やったことはないけれど、できたら楽しい趣味を始めるときっかけに、ぜひご一読を。